

世界の学びをとめなために

読み書きができたら、夢や未来も描いていける



学校に通えない子ども
約1億2100万人



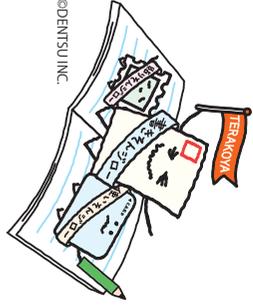
読み書きのできない大人
約7億7300万人

UNESCO Institute for Statistics

世界には貧困や紛争などが原因で、学校に通えない子どもや、学校に通えなかった大人が多くいます。アジアは読み書きができない人＝非識字者がもともと多く、世界の非識字者の60%以上を占めています。生まれた国の言葉にも壁を感じる人びとは、仕事につきことも難しく、貧困から抜け出せずにいます。また多くの国で新型コロナウイルス感染症拡大のため学校が長期閉鎖されたことから、将来への影響が心配されています。



私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



11枚のはがきで
ひとりかひと月、学校へ通えます。
タンスの中の、はがきや切手を
アジアの子どもたちの教育支援へ！

ユネスコ世界寺子屋運動

Change the future



あなたの1枚で未来が明るくなる。

世界寺子屋運動って何？

きょういくで、あしたへいく



「世界寺子屋運動」は、発展途上国の貧しい地域に学びの場をつくり、読み書きや、生活を良くするための技術を学べるよう応援する活動です。これまでに44か国1地域で行いました。

現在はアフガニスタン、ネパール、カンボジア、ミャンマーの4か国(※)の寺子屋で、人びとが明日を生きる力を育んでいます。

※アフガニスタンとミャンマーは、現地の情勢により活動停止中です。情勢が改善しだい活動再開の予定です(2021年11月現在)。



世界寺子屋運動の30秒紹介動画が
YouTubeでご覧いただけます！→



すっかり書きまちがえた郵便ハガキ、買いすぎて余った年賀ハガキ、使っていない切手や、フリペイドカードなど。ユネスコ世界寺子屋運動では、このような「タンス遺産」を募金にかえ、学びの場を世界に広げる運動を行っています。新型コロナウイルス感染症拡大のため学校に通い続けることが難しくなった人びとに向け、授業を増やし、感染予防の取り組みをおこなっていきます。「学び」「学び」という未来を照らすともじびが、消えてしまわないように。今後も、世界の教育を支えます。



あなたの「タンス遺産」を 世界中の“学ぶよろこび”へ

未来を照らすために、私たちにできること



あなたの1枚が、
学ぶことをあきらめない力になります。
ご協力をおねがいします！

(公社)日本ユネスコ協会連盟は、「個人情報の保護に関する法律」及び
関連する法令を遵守し細心の注意をはらって個人情報の保護に努めています

Learning never stops★

3年前、農作業や家事の手伝いと弟妹の世話のため学校をやめました。寺子屋の先生が勉強を続けるよう言うてくれてうれしかった。私も将来先生になりたいです。



カンボジア
シナさん

日本の皆さんに感謝申し上げます。識字クラスに参加し、感染症についても重要な知識を学びました。健康や公衆衛生について気をつけるようになりました。



ネパール
カトウンさん

表紙は「2020年度リーフレット・コンテスト」で最優秀賞を受賞した、北鎌倉女子学園高等学校佐々木櫻子さんの作品を基に作られました

のりしろ

ハガキはどうやって寄付になるの？

- 1 集める** お近くのユネスコ協会か日本ユネスコ協会連盟に郵便などでお送り下さい
- 2 仕分け** ボランティアさんがハガキの金額ごとに枚数を数え、仕分けします
- 3 切手にする** 職員が郵便局へ持参し切手に交換します
- 4 現金化** ご協力くださっている企業などにお買取りいただき現金化します
- 5 支援** 世界寺子屋運動への寄付として活用されます！

11枚のハガキで、カンボジアでは
ひとりがひと月学べます

1枚のハガキは、
ミャンマーではボールペン4本に
アフガニスタンではノート2冊に
ネパールでは鉛筆7本になります



のりしろ

のりしろ

恐れ入りますが切手をお貼り下さい

25gまで 84円
50gまで 94円
100gまで140円

〒150-0013
東京都渋谷区恵比寿1-3-1
朝日生命恵比寿ビル12階

公益社団法人
日本ユネスコ協会連盟 CP係

ご住所 〒	
都道 府県	
お名前 (ふりがな)	枚数

はがきや切手の他、未使用テレホンカードや図書カード、クオカードなどの金券もご寄付になります (使用済みや使いかけのものは募金にはなりません)

キリトリ線